

**愛知万博20周年記念事業
基本計画**

2023年3月

愛知万博20周年記念事業実行委員会

目次

1. 開催目的	………… P 1
2. 開催概要	………… P 2
3. 会場構成	………… P 3
4. 事業テーマとイベントコンセプト	………… P 4
5. イベント展開イメージ	………… P 5
6. 会場運営基本計画	………… P 8
7. 観客誘致基本計画	………… P 10
8. 事業スケジュール	………… P 12
9. 推進体制	………… P 13

事業背景

2005年の愛知万博の開催から20周年の節目を迎える年となる2025年は…

【背景①／賑わいが増す愛・地球博記念公園】

2023年度に、愛知万博の理念と成果を継承する「ジブリパーク」がフルオープンを迎える。インバウンドの回復も見込まれる中、フルオープンから1周年を迎える2025年には、ジブリパークの集客力を背景にして愛・地球博記念公園の賑わいは、より一層増すものと思われる。

【背景②／国際的大型イベントの日本開催】

2025年は、「大阪・関西万博」（大阪）や「世界陸上競技選手権大会」（東京）が開催されるなど、世界中から日本に向けて大きな注目が集まる年となるため、“ジブリパークのある愛知”にとっても追い風となる。

【背景③／万博への関心の高まり】

2025年には20年ぶりに日本で国際博覧会「大阪・関西万博」が開催され、人類が抱える課題とその解決策（持続可能な世界の創造やSDGsなど）への注目が集まり、「万博」そのものへの関心が高まる年となる。

世界から日本に注目が集まり、万博への関心が高まる2025年を、より多くの人々に、愛知を知り、好きになってもらうとともに、愛知万博の理念と成果を次世代へつなぐ絶好の機会ととらえ、愛知万博20周年記念事業を開催する。

記念事業の開催目的

愛知の魅力発信

賑わいが増す愛・地球博記念公園を拠点に、ジブリパークをはじめ、歴史、文化、食、産業など、本県が持つ多彩な魅力を国内外に発信し、愛知県のプレゼンスのより一層の向上を図る。

愛知万博の理念・成果継承

愛知万博は、「自然の叡智」をテーマに掲げ、市民が参加しながら、地球規模の課題解決に取り組んだ万博として大きな成果を残した。未来を担う次の世代とともに愛知万博の理念を再認識し、その成果を継承していくことを目指す。

2. 開催概要

○事業名

愛知万博20周年記念事業

○主催

愛知万博20周年記念事業実行委員会

○会期

2025年3月25日（火）～9月25日（木） 185日間

○時間

10：00～17：00 を基本とし、各イベント内容に合わせた時間の設定を行う。

※夏期の夜間イベントの時間設定 等

○会場

愛・地球博記念公園（愛知県長久手市茨ヶ廻間乙1533-1）

※瀬戸会場であった海上の森周辺においても関連イベントを実施予定

○入場方式

原則、入場無料。

なお、イベントによっては、入場料の設定を検討。

○想定入場者数

ジブリパーク開園後の愛・地球博記念公園の来園者数や、2023年度にフルオープンするジブリパークの収容人数等を鑑み、想定入場者数を設定。

○概算事業費

日程や会場ごとのイベント内容や運営計画を検討する中で、イベント費、会場運営費、観客誘致・広報宣伝費等の項目毎に、概算事業費を算出。

○事業種別

愛知万博20周年記念事業において実施する各種イベントについて、実施主体別に「主催者イベント」、「協働イベント」及び「協力イベント」の3つの事業種別を設定し、以下のとおり整理する。

事業種別	実施主体	想定する展示・イベント
主催者イベント	実行委員会	・オープニング・クロージングイベント ・愛知万博メモリアル展示
協働イベント	実行委員会＋ 実行委員会以外の主体	・市町村、県民、大学、企業等連携イベント ・一般県民や団体に対し公募するイベント
協力イベント	実行委員会以外の主体	・愛・地球博記念公園での既存イベント ・その他自治体や民間等が主催するイベント

3. 会場構成

【会場構成イメージ】

- 愛・地球博記念公園内の大芝生広場、地球市民交流センター、愛・地球博記念館をメインエリアとしてイベント・展示等を実施。
- メインエリアのほか、西エリア及び南エリアにおいても、エリアの適正に合わせたイベント・展示等を実施。
- この他、瀬戸会場であった海上の森周辺においても関連イベントを実施予定。

メインエリア

- 大芝生広場
- 地球市民交流センター
屋内広場／イベント広場／体育館／体験学習室／多目的室
／多目的スタジオ
- 愛・地球博記念館
メイン会場として、音楽イベントや食イベント、企画展、物産展など、
様々なイベントを実施。

海上の森周辺

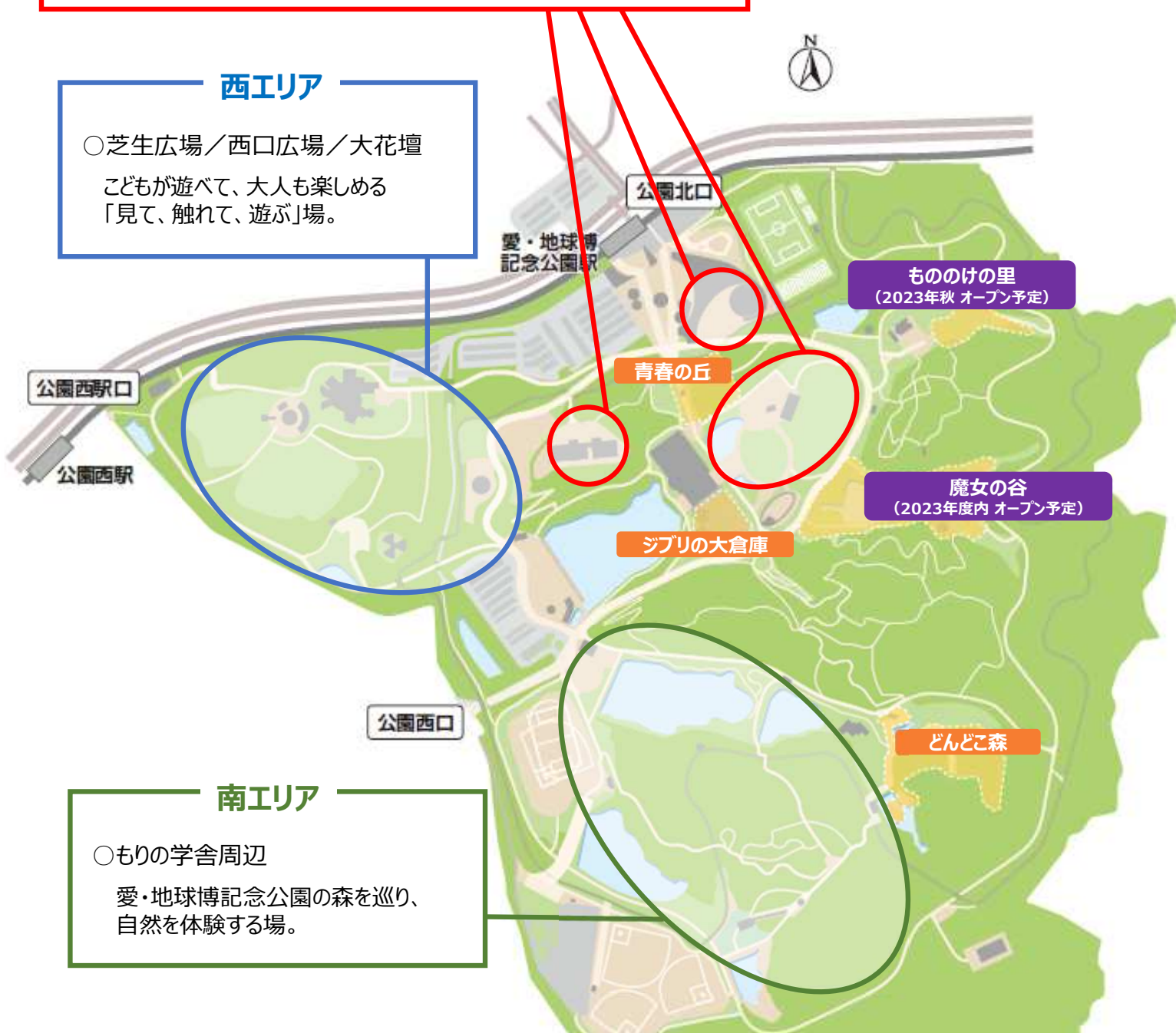
- あいち海上の森センター
／愛・パーク等
関連イベントを実施

西エリア

- 芝生広場／西口広場／大花壇
子どもが遊べて、大人も楽しめる
「見て、触れて、遊ぶ」場。

南エリア

- もりの学舎周辺
愛・地球博記念公園の森を巡り、
自然を体験する場。



事業テーマ

テーマ

つなぐ^{あした}未来へ

国内外から日本、そして愛知に大きな注目が集まる2025年に、愛知県の多彩な魅力を広く発信することで、県民の方はもちろん、初めて愛知県を訪れる方にも、愛知を知り、好きになってもらうきっかけにするとともに、**国内外の様々な人々と愛知がつながる場を創出**する。

また、愛知万博の開催から20年が経過し、万博を知らない世代が増える中で、本事業を通じて改めて愛知万博を振り返り、その意義や成果を再認識することで、**未来を担う若者たちにその成果や理念をつないでいく**。

愛知万博が開催された記念の場所であり、ジブリパークのオープンによりその魅力を増す愛・地球博記念公園を会場に、オール愛知が一つにつながり記念事業を開催することで、愛知と国内外の多くの人々をつなぐとともに、愛知万博の理念や成果を次世代につないでいくことを簡潔に述べたテーマとする。

サブテーマ

【愛知の魅力発信】

愛知で、さがそう！遊ぼう！つながろう！

歴史、文化、食、産業などの愛知の多彩な魅力を詰め込み、愛・地球博記念公園を訪れた全ての人々がその魅力を体感し、感動や喜び、楽しさを感じることで、「この先もつながってほしい愛知」を見つけることができる記念事業を作り上げる。

【愛知万博の理念・成果継承】

語りあおう！つなげよう！自然の叡智

2005年に開催された愛知万博では、世界の国々や団体だけでなく、多くの市民が参加し、地球規模の課題に対して何ができるのかを真剣に語り合った。20年が経過した今、それがどのように継承され、持続可能な社会を未来に残すためにこれから何ができるのかを、万博を知らない世代と共に改めて考え、さらに先の世代につなげていくための記念事業を作り上げる。

テーマ&サブテーマを具現化するイベントコンセプト

■ 185日間のあいち物語を、楽しもう！

愛・地球博記念公園を舞台に、愛知の魅力を満喫できる多様なイベントを実施

■ 自然の大きなチカラを、受け止めよう！

「自然の叡智」を体験・体感しながら学び、つなげるイベントを実施

■ “ジブリパークのある愛知”で、ときめこう！

愛知万博の理念と成果を継承するジブリパークと連携し、記念事業の核となるイベントを展開

イベントコンセプトに紐づくコンテンツイメージ

愛知の多彩な魅力満載のイベント

- 愛知が誇る魅力を詰め込み、見て、聞いて、感じて楽しむことのできる様々なイベントを実施

【イベント案】

- ・食関連イベント
- ・県内市町村及び近隣地域による文化・交流イベント
- ・愛・地球博記念公園を活かした体感・体験イベント
- ・県内周遊観光を促す連携企画
- ・愛・地球博記念公園での恒例イベントや誘致・公募イベント

万博の理念・成果継承型のイベント

- 愛知万博の理念や成果を、幅広い世代が楽しみながら学ぶことのできるイベントを実施

【イベント案】

- ・愛知万博メモリアル展示
- ・愛知万博関係者や関係団体等との連携事業
- ・県内大学や企業等との連携事業
- ・愛・地球博記念公園での恒例イベントや誘致・公募イベント

185日間のあいち物語を、
楽しもう！

自然の大きなチカラを、
受け止めよう！

“ジブリパークのある愛知”で、
ときめこう！

ジブリパーク連携イベント

- ジブリパークと連携し、記念事業の核として事業の開催目的である「愛知の魅力発信」、「愛知万博の理念・成果継承」の達成につながるイベントを実施

① 愛知の多彩な魅力満載のイベント（案）

歴史や文化、食、産業など、愛知が誇る魅力を詰め込み、見て、聞いて、感じて、楽しむことのできる様々なイベントを実施。県内市町村や企業、大学、団体など様々な主体と連携し、検討・調整のうえ立案。

食関連イベント

山・里・海など、県内の豊かな「食」をはじめとする、魅力溢れる物産を一堂に集めたイベントを実施。東海・北陸など、地域を拡大したイベントも検討。

県内市町村及び近隣地域による文化・交流イベント

愛知万博の長久手愛知県館で行われた市町村連携イベントや国際交流イベントをイメージしながら、各地の伝統・文化・芸能などの魅力を発信するイベントや、海外の提携都市との交流イベントなどを実施。

愛・地球博記念公園を活かした体感・体験イベント

自然に恵まれた愛・地球博記念公園のロケーションを最大限に活用し、「広大な空」「花と緑」「生き物」などをテーマに、遊び、学び、楽しめるイベントを多彩に展開。

県内周遊観光を促す連携企画

愛知万博20周年記念事業の開催効果を県内全域に波及させるため、全市町村参加の企画事業を立案。“ジブリパークのある愛知”の魅力を県の魅力と重ね合わせて発信。リニモ、愛知環状鉄道沿線の自治体と連携し、各地域で関連イベントを実施することも検討。

愛・地球博記念公園での恒例イベントや誘致・公募イベント

「全日本うまいもの祭り」など既存の恒例イベントを活用するとともに、公園への誘客、愛知の魅力発信に効果的なイベントを誘致・公募。

② 愛知万博の理念・成果継承型のイベント（案）

愛知万博の理念や成果を、幅広い世代が楽しみながら学ぶことのできるイベントを実施。愛知万博関係者や県内大学、企業などと連携し、多様なイベントを展開。大阪・関西万博との連携イベントの実施なども検討。

愛知万博を未来へつなぐメモリアル展示

愛知万博から20年という節目に、愛知万博の開催意義とその後の20年の歩みを振り返り、2005年から始まった愛知万博の理念・成果を、未来へつないでいくことの大切さを来場者と共有していく、テーマ館としての位置づけを持たせるゾーン。

愛知万博関係者や関係団体等との連携事業

愛知万博で活躍し、万博終了後もその理念や成果の継承のために活動をつづけてきた関係者や団体と連携し、シンポジウムや県民参加によるイベントなどの各種事業を実施。大阪・関西万博との連携事業の実施も検討。

県内大学や企業等との連携事業

愛知万博を知らない世代である大学生や、環境に配慮した活動を行う企業等と連携し、自然との共生や多文化共生など、愛知万博の理念・成果の継承につながるようなテーマに沿った様々なコンテンツを企画・展開。

愛・地球博記念公園での恒例イベントや誘致・公募イベント

もりの学舎での自然学習イベントを始めとした恒例イベントを活用するとともに、自然のチカラに触れて、感じて、学ぶイベントなど万博の理念を分かりやすく、楽しみながら学べるコンテンツを誘致・公募。

③ ジブリパーク連携イベント（案）

ジブリパークと連携し、記念事業の核として事業の開催目的である「愛知の魅力発信」、「愛知万博の理念・成果継承」の達成につながるイベントを実施。今後、関係者と検討・調整のうえ立案。



① 会場運営

記念事業における会場運営の基本的考え方

会場運営については、以下の方針に基づき運営する。

【基本方針】

○公園管理者・株式会社ジブリパークとの連携

会場となる愛・地球博記念公園の指定管理者である愛知県都市整備協会及びジブリパークを運営する株式会社ジブリパークと連携し、効率的かつ効果的な運営体制を確立する。

○県民ネットワークの構築と活用

会場運営においては、ボランティアや大学等の学校などとも県民ネットワークを構築し、積極的な協力を得ながら実施する。

○来場者に安心感・満足感を与える会場サービスの提供

愛・地球博記念公園やジブリパークの特性を十分に考慮するとともに、海外からの来訪者やユニバーサルデザインにも配慮しながら、すべての来場者に公平に安心感や満足感を与えることができる、ホスピタリティあふれる会場サービスを提供する。

上記基本方針のもと、会場基本計画策定にあたっては以下3項目を前提要件とする。

- ①主たる会場は、メインエリア・西エリア・南エリアの3か所とする。
- ②愛・地球博記念公園の運営体制、危機管理体制に準ずるものとする。
- ③ジブリパークの5つのエリアへの動線と待機列への影響に配慮しつつ、ジブリパークの入場券を持っていない来園者も十分楽しさを満喫できるよう、イベントの多くをフリー動線、フリー入場とする（一部有料コンテンツは別途検討）。

必要なインフラの整理

- ①各エリアにおいては、既存のインフラ（電気・水道など）を活用するとともに、仮設を含め、必要に応じてインフラを整える。
- ②暑さ対策に伴う大型テントや休憩スペースなどの確保を行う。
- ③案内所等のサービス施設やコロナ対策など、随時都市整備協会と調整を行う。

② 交通輸送

記念事業における交通輸送の基本的考え方

交通輸送については、ジブリパークのフルオープン後の公園来園者の状況を踏まえながら、以下に配慮した計画策定を行う。

- ① 連休時など、多くの来場者が見込まれる大型イベントが実施される際の駐車場対策は、都市整備協会等と綿密に調整する。
- ② 輸送、運輸面についても、運輸企業各社による協力を仰ぎつつ検討を進める。
- ③ 周辺地域における交通渋滞防止にも配慮する。

【参考】計画策定における基本的な検証項目を以下に列挙する。

- 来場者予測の策定
公園の来園者実績、公園の特性、2023年度のジブリパークフルオープン、本事業でのイベント計画等を反映した日別の来場者予測を策定。
- 都市整備協会と連携した駐車場運用計画の策定
来場者予測に基づく日別の想定来園車両台数を検証の上、駐車場管理者と連携した駐車場運営計画を策定。
- 駐車場満空情報提供システム・園外誘導盤の効果的な活用
都市整備協会と連携して、来園者がリアルタイムに閲覧できる駐車場満空情報提供システムや会場近隣に設置された園外誘導盤を有効に活用した計画を策定。
- 公共交通機関の利用促進と特定日・時間に集中しない平準化対策の構築
駐車場満車による渋滞防止等の観点から、特に多客が予測される日においては、公共交通機関の利用を促進し、また特定日や特定時間に来場者が集中しないよう、平準化対策を構築。

③ 園内の飲食提供

記念事業における飲食提供の基本的考え方

- ① 愛・地球博記念公園内の飲食提供が課題となるため、実施イベントの内容や土日祝日・夏休みなどの多客期を考慮し、飲食営業の充実を図る。
- ② 展開する飲食営業については、愛知県産品の魅力を訴求するものとなるよう検討する。

7. 観客誘致基本計画

① 誘客の基本的考え方

愛知万博やジブリパークに関心の高い方々はもとより、国内外から多くの方々が気軽に訪れ楽しめることを前提としつつ、開催目的の達成のために、以下を主なターゲットとして、記念事業への来場促進を図る。

【主な誘客ターゲット】

愛知万博を知らない若者世代への理念継承を核とした誘客

- 愛知万博を経験していない若年層の来場促進
- 愛知万博来場者の再来場の促進

愛知万博のレガシーである愛・地球博記念公園において、愛知万博を知らない世代と愛知万博を経験した世代をつなぐ場を提供し、愛知万博の理念・成果の継承を図る。

ジブリパークを目的とした来園者の誘客

- ジブリパークを目的とした来園者の来場促進

ジブリパークを目的に愛・地球博記念公園を訪れる国内外からの観光客に対して、記念事業の実施を効果的に発信するとともに、公園全体で楽しめるコンテンツを展開することで、国内外、全世代からの記念事業への誘客を目指す。

② ターゲット別誘客

誘客においては、国内外・世代を問わず、広く多くの方々に来場してもらえるよう、記念事業の魅力を効果的に広報・PRするとともに、上記に示した主な誘客ターゲットについては、重点的な誘客戦略を講じ、来場を促進する。

【愛知万博を経験していない若年層の来場促進】

・世代別の誘客戦略

小中学生：学べる教育系コンテンツの充実とコンテンツ情報を集約した情報発信

高校生・大学生：国際交流や世代間交流など、参加者自らの成長につながるような参加型コンテンツの充実

ファミリー：家族で楽しみながら学べる“行ってみたくなる、子どもに経験させたくなるコンテンツ”を提供

・記念事業に参加する多様な主体（メディア、大学、各種団体、企業等）との連携による幅広い広報戦略の立案

【愛知万博来場者の再来場促進】

・愛知万博で活躍した各種団体や現在も活動を続けている各種団体等との連携による誘客戦略・広報戦略の立案

・記念事業に参加する多様な主体（メディア、大学、各種団体、企業等）との連携による幅広い広報戦略の立案

【ジブリパークを目的とした来園者の来場促進】

・ジブリパークのフルオープンと連動したPRの実施など、広報分野におけるジブリパークとの連携

③ 広報宣伝計画

広報宣伝については、愛知万博の理念・成果の継承に軸足を置き、万博を知らない世代を広報宣伝の主役に位置づけたコミュニケーション戦略によって、多様なメディアから多世代へのアプローチを行い、事業意義の大きさをアピールする。

【想定される広報・PR】

○啓発資材の制作・活用

チラシ・リーフレット・ポスター・のぼり等の啓発資材を作成・活用して、開催の周知及び気運の醸成を図る。

○HP・SNS等のデジタルツールの活用

SNS等のデジタルツールを活用して、イベント情報や時期ごとの見所、会場の混雑状況などのインフォメーションをリアルタイムに発信しながら、観客同士の情報交流を促すことで、興味を喚起し誘客に繋げる。また、HPも開設し各種イベント等の情報を発信する。

○メディアによる情報発信企画の造成

地元新聞社・テレビ局などのメディアに働きかけ、万博の理念を再活性化させ、次世代を巻き込む情報発信企画の実施を促す。

○メディアキャラバンの実施

東阪及び地元名古屋のメディアにキャラバンを行い、愛知万博20周年記念事業の意義や内容などを伝え、情報の取り上げを促す。

【誘客促進をフォローアップする施策（検討事項）】

- 2つの開催目的の達成に向け、事業テーマ、サブテーマを分かりやすく発信するためのイベントタイトルや、キャッチフレーズ、ロゴマーク（既存のキャラクターの活用を想定）等を設定・制作。
- 広報宣伝において、上記、キャッチフレーズ等を積極的に活用するとともに、記念事業が185日と長期にわたることから、定期的にビジュアル展開、PR展開内容に更新性を持たせることで、多様なターゲットへのアピール、ならびにリピーターの確保を目指すことも検討。

8. 事業スケジュール

事業スケジュール

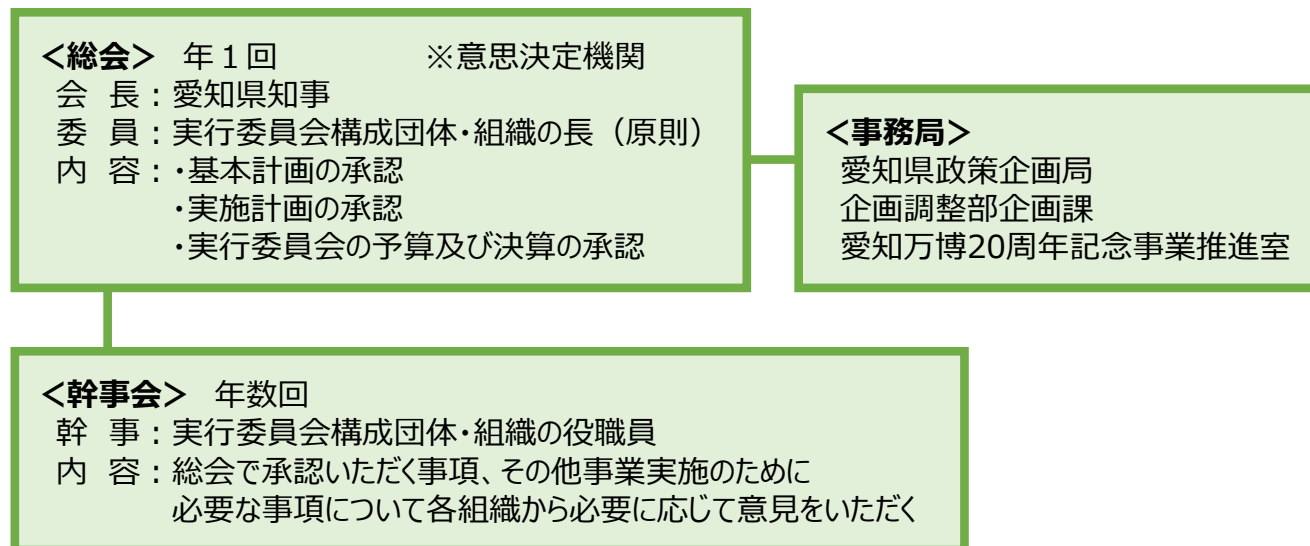
	2023年度												2024年度												2025年度										
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9					
	準備期～基本認知期						期待感醸成期						来場誘致期						来場促進期																
												★ジブリパークフルオープン																							
イベント・展示																																			
全体	実施計画作成												実施運営マニュアル作成						各行催事の詳細資料作成						最終調整 愛知万博20周年記念事業										
事業構造の構築	展開イメージの作成（185日間のスケジュール化）																																		
主催者イベント	企画・立案						確定						実施に向けての詳細確認						実施準備																
協働イベント	企画・公募・関係団体との調整						確定						実施に向けての詳細確認						実施準備																
協力イベント	関係団体との調整・誘致						確定						実施に向けての詳細確認						実施準備																
会場設計・設備計画	実施案検討			実施案の課題解決に向けた調査・調整									施設・設備実施準備						制作																
会場運営																																			
全体	実施計画												実施計画策定																						
	動員予測調査												第1次調査						第2次詳細調査																
会場運営	実施計画												実施計画策定																						
	全体運営マニュアル																		運営マニュアル・各種サービスマニュアル作成 ～実行に向けての調整						マニュアル追加項目作成										
	現地調査・調整			公園管理者・ジブリパーク ヒアリング									各部署との調整						公園管理者・ジブリパーク調整																
				地元ボランティア団体・大学等 ヒアリング															地元ボランティア団体・大学等調整																
				既存営業参加状況等調査																															
	会場サービス計画			計画案作成			各部署との調整						業務範囲の検討						マニュアル化																
	会場管理計画			計画案作成			各部署との調整						現地詳細調査						確認調整			実行に向けての定期的調整													
	営業参加計画			計画案作成															参加調整			現地説明会													
ボランティア活動計画			計画案作成															関係各者ヒアリング			マニュアル化														
交通輸送	実施計画/運営計画												実施計画策定												運営計画策定						調整 運営マニュアル作成				
	企画・設計			第1次交通ヒアリング			計画案作成						関係機関確認・調整						第2次交通ヒアリング			運営計画作成													
	駐車場/誘導計画						計画案作成												計画調整			施設設計・要員計画			関係機関調整			設備設置・要因募集～研修							
	輸送計画			動員予測			計画案作成												動員予測(詳細)			関係各所ヒアリング			マニュアル化										
	情報発信/その他計画						計画案作成												情報管理・誘導サイン・合理的配慮計画			関係機関調整			発信準備			発信開始							
観客誘致・広報宣伝																																			
観客誘致・広報宣伝計画												観客誘致・広報宣伝計画検討・作成												観客誘致・広報宣伝実施計画策定・実施準備						愛知万博20周年記念事業					
啓発資材の作成・活用												検討・制作												活用											
HPの作成・運用												要件定義・制作						開設						開催概要・来場者向け情報・出展者向け情報の運用											
SNS・デジタルツールの活用																								開設			運用								
メディアによる情報発信																								メディアとの企画調整・メディア選定			企画実施								
メディアキャラバンの実施																								計画立案			実施調整			実施					

推進体制

【愛知万博20周年記念事業実行委員会】

事業効果を幅広く、効果的に波及させるため、事業に推進にあたり、様々な分野の団体等で構成する**愛知万博20周年記念事業実行委員会**を設置する。

【組織図】



【構成】

役職名		名 称	
委員	自治体等	愛知県（会長）	愛知県市長会
		愛知県町村会	名古屋市
		瀬戸市	長久手市
		元2005年日本国際博覧会協会	
	経済	愛知県商工会議所連合会	一般社団法人中部経済連合会
		愛知県経営者協会	中部経済同友会
		愛知県商工会連合会	愛知県商店街振興組合連合会
	観光運輸	一般社団法人愛知県観光協会	愛知環状鉄道株式会社
		愛知高速交通株式会社	中部国際空港株式会社
		東海旅客鉄道株式会社	名古屋鉄道株式会社
	市民環境福祉	愛知県女性団体連盟	公園マネジメント会議
		中部ESD拠点協議会	愛知県社会福祉協議会
	教育	愛知県教育委員会	愛知県私学協会
	公園	公益財団法人愛知県都市整備協会	株式会社ジブリパーク
	監事	愛知県 会計管理者（兼会計局長）	愛知県市長会 事務局